

●●●広報●●●

# ふるびら

■7月13～15日 琴平神社例大祭



## 今月の主な内容

- ◆水産物流通荷さばき施設の整備…………… 2～3 P
- ◆後期高齢者医療制度…………… 5 P
- ◆子育て通信…………… 12 P
- ◆古平柔道少年団…………… 13 P

2012[平成24年]

8月号

No.441

# 2年かけて荷さばき施設を移転改築

今年と来年の2力年で役場は、漁協の「水産物流通荷さばき施設」を約3億2、400万円かけて新しく建て替えることを決定しました。

荷さばき施設とは、前浜で獲れた魚の計量・箱詰などを行ったり、セリを行い、セリ落された魚を各地へ流通させるための施設のことです。

## 老朽化の激しい現在の施設

現在の荷さばき施設は昭和41年に建てられたもので、天井及び壁のひび割れやシャッターの腐食、外部からの車の自由な乗り入れ、さらには鳥や猫などが容易に侵入できるなど清潔な環境とは言えません。また一次保冷設備がなく、出荷用の積荷が野ざらしになっているなど鮮度保持や衛生環境が悪い状況です。46年前の建物であるため、当然のことながら耐震基準も満たしてはいません。



現在の漁協の荷さばき施設

## 求められる品質・衛生管理

現代はBSE（牛海綿状脳症）牛の発生や輸入農産物の残留農薬問題など衛生管理の強化が世界的な潮流となつていきます。水産物も同様に魚を買う人が求めている品質・衛生管理がなされた安心・安全なものな

ければなりません。当たり前のことですが、この消費者のニーズを満たしていないものは魚の値段にも跳ね返り、魚価安となつてしまいます。残念ながら現在の荷さばき施設は、消費者のニーズを満たしているとは言い難い施設です。

品質・衛生管理が徹底された魚を出荷することは、魚の値段にも附加值が付き、漁師の漁家経営の安定、最終的には古平町の基幹産業の一つである漁業の安定に繋がります。ですから荷さばき施設を改築する必要があります。性に迫られているのです。

## 今、整備するのが最善の時期

平成16年に古平、美国、積丹の3漁協が合併して以来、市場の管理コスト削減や魚価アップなどのため市場の統合は大きな課題の1つとなつていました。また、現時点で市場を含む荷さばき施設の改築を決定し、国（北海道開発局）が策定している漁港整備計画に位置付けることで、国が荷さばき施設の前側の陸揚げ岸壁に屋根を整備してくれそうです。今の時期を逃すとこの整備計画が休止となり、古平漁港は国から北海道に整備主体が変更となつてしまいます。そうなれば道の財政状況からも屋根整備も古平町で行わなければいけなくなります。ですから今の時期に整備することが最善の時期なのです。

## 国からの交付金と有利な借入金

荷さばき施設は漁業のための施設です。ですから漁協が整備することが本筋です。しかし漁協は累積赤字の解消に向けて、現在、経営改善に



外からの侵入が容易で清潔な環境とは言い難い

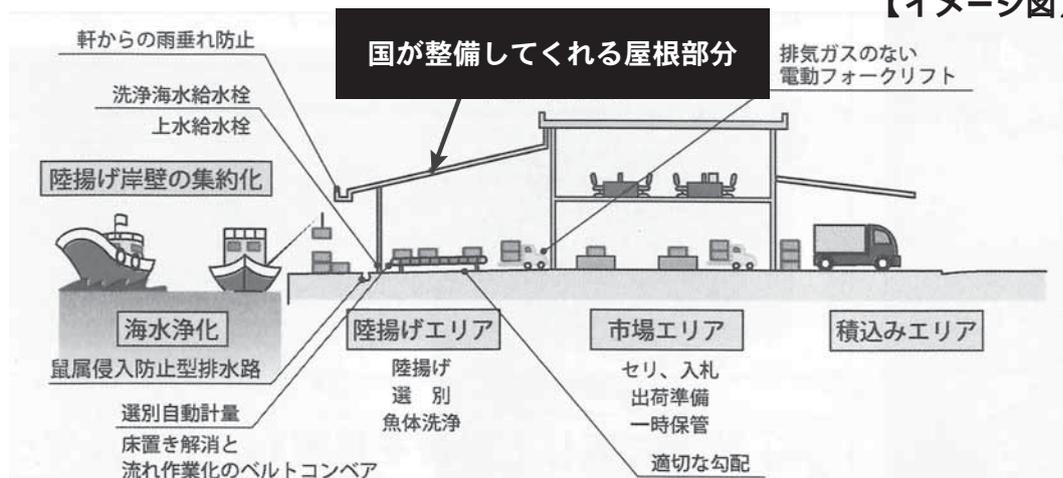
## 荷さばき施設 事業費

		H24	H25	計
事業費		1,420万円	3億1,000万円	3億2,420万円
	内容	設計	施設の改築工事	-
上記の財源内訳	国から交付金	710万円	1億5,500万円	1億6,210万円
	過疎債(借金)	700万円	1億5,500万円	1億6,200万円
	一般財源	10万円	0万円	10万円

町の実質負担は、一般財源の10万円と過疎債を返済する際の3割分の4,860万円である。

取り組んでおり改築資金を調達することが事実上困難です。これらの状況から町の基幹産業の発展のため、役場が農林水産省から事業費の1/2を交付金として、さらには有利な借金(過疎対策事業債:借金返済時にその7割を地方交付税としてもらえる。実質、借金の3割を返済すればよい)をして荷さばき施設を改築することを決定しました。

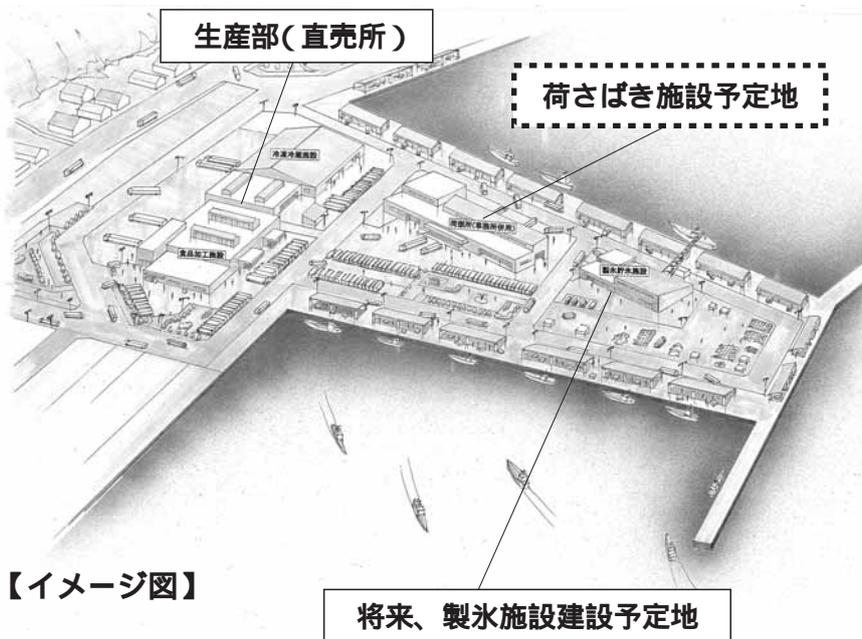
## 【イメージ図】



生産部(直売所)裏へ移転

新しく整備する荷さばき施設は、

中央埠頭の中央部分に移転します。



## 【イメージ図】

衛生管理を徹底するため、外側と内側をしっかりと分離した延べ床面積1,055㎡程度の施設となる予定です。役場が整備するため、所有者は役場です。そのため荷さばき施設の管理方法や建設費の負担方法などを漁協と話し合っています。

## 8月中旬に設計業者を選定

今年には改築する施設の設計を行い、来年に改築工事を行います。今年設計する業者は8月中旬に決める予定ですが、専門性を必要とする設計ですので、単に安い金額を提示した業者ではなく、荷さばき施設の目的に適した優れた提案を行う業者と契約します。

金額の高低で業者を決める競争入札に対して、このような方式で業者を決めることをプロポーザル方式と言います。

業者を決定後、漁業者の要望を反映した施設とするため、聞き取りなどを行い、細部を詰めていく予定です。

# 地域防災計画見直しへ初会議

7月3日(火)、文化会館で地域防災計画の見直しなどを行うため地域防災会議を開催しました。同会議は町長を会長とし、余市警察署長、古平消防支署長、消防団長及び古平郵便局長など13名の委員で構成されており、地域防災計画の策定や見直しなどが大きな役割となっています。

今回の会議は、昨年の東日本大震災等により国の法律が改正され、地域防災計画に「原子力防災計画編」を新たに追加することや北海道が先月示した津波避難計画策定指針に基づき、「津波避難計画編」の見直し策定を行うために開催されました。

冒頭、本間町長は「地域防災計画の見直しを関係機関の皆さんの意見を聴いて実効性のあるものとしたい。忌憚のない意見をお願いしたい。」と挨拶しました。

会議では、計画策定の主旨やスケジュールなどが確認された後、町総務課より「津波避難計画編」については、各地区の一次避難場所の選定な

ど町民と一緒に計画案を策定していきたい。」と説明がありました。また余市警察署長の代理で出席していた増子警備係長より「今後、計画を作成するにあたり、住民の自主避難を促すような防災意識の高揚策や広報車での避難勧告には限界があるためサイレンの使用を考えるべきだ」と意見が出ました。

次回会議は10月上旬に予定しており、原子力防災計画編の案を示す予定であります。



会議に先立ち、本間町長より各委員へ委嘱状が交付されました

## 第2回定例議会で 審議された案件

6月21日開催された第2回定例議会で、次の案件が審議されました。

### 〈議案第24号〉

平成24年度古平町一般会計補正予算(第2号)

現行予算に775万3千円を追加し予算総額を31億2,087万3千とするものです。主な内容は津波発生時に一次避難場所への避難路整備のために増額補正するものです。

原案可決

### 〈議案第25号〉

外国人登録法の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例案

住民基本台帳法及び出入国管理及び難民認定法の一部改正により外国人登録法が廃止されました。それに伴い外国人についても住民基本台帳に記録されることとなったため、関係する条例を改正するものです。

原案可決

### 〈議案第26号〉

古平町重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案

児童福祉法の改正により知的障害児通園施設が要保護児童の措置対象施設から除外されました。それに伴い本条例の文言修正を行うものです。

原案可決

〈議案第27号〉  
古平町の区域内に新たに生じた土地の確認について  
古平漁港内の漁業埠頭(丸屋根)部分の改良工事により埠頭面積が増加したため、地方自治法第9条の5の規定に基づき議会の議決を経るものです。

原案可決

### 〈議案第28号〉

古平町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

過疎地域の産業基盤など地域振興を図るための過疎計画(平成22年策定済)に未登載だった新たな事業を追加するため、過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項の規定に基づき議会の議決を経るものです。

原案可決

### 〈報告第1号〉

繰越明許費繰越計算書について

平成23年度事業であった多機能型地域住民活性化ステーション整備事業(古平福祉会による旧伊与館改修事業)と林道チヨペタン線災害復旧事業を平成24年度一般会計へ7,210万6千円を繰り越したことの報告です。

報告承認

### 〈諮問第2号〉

人権擁護委員候補者の推薦について

本年9月30日で任期満了となる人権擁護委員について、西館昌巳氏を法務大臣へ推薦したいので、その意見を議会へ求めるものです。

原案同意

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 減額認定証、医療費通知の発行について ～

## 減額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）が新しくなります

現在ご使用の減額認定証の有効期限が平成24年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。

8月以降も減額認定証が必要な方は、下記の交付対象に該当することを確認のうえ、役場 民生課健康保険係へ申請してください。

減額認定証の交付対象となるのは、次の区分Ⅰまたは区分Ⅱに該当する方です

区分Ⅱ	・世帯全員が住民税非課税である方
区分Ⅰ	・世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
	・世帯全員の所得が0円の方 (公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方)
	・老齢福祉年金を受給されている方

後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証	
交付年月日 平成24年 8月 1日	
被保険者番号	01234567
被住所	広島市連合町1丁目
氏名	後期 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
発効期日	平成24年 8月 1日
有効期限	平成25年 7月31日
適用区分	区分Ⅱ
長期入院 該当年月日	平成24年 8月 1日 保 険 者 印
保険者番号 並びに保険 者の名称及 び印	39011000 北海道後期高齢者医療広島連合 印

(色はオレンジです)

## 医療費通知の発行を希望される方へ

被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆様の医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望する方に医療費通知を送付しています。次回の発行は、9月(平成24年1月～6月の医療費を対象)に行います。

### ◆ 新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または役場 民生課 健康保険係へご連絡ください(電話でのご連絡だけで手続きできます)。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- 受診年月、診療を受けた医療機関名、診療区分、日数、医療費の総額(10割の金額)を記載しています。

※ この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お問い合わせ先  
北海道後期高齢者医療広域連合  
〒060-0062  
札幌市中央区南2条西14丁目  
国保会館6階  
電話 011-290-5601

古平町役場 民生課 健康保険係  
岩戸・木戸  
電話 42-2181 (内線55・57)

# B★Bとの触れ合いで行列!



6月22日、プロ野球北海道日本ハムファイターズ球団のマスコットBが「212物語」のロケで来町し、町内の見所を撮影した後、およそ150名の町民と交流会で触れ合いました。

212物語は、B Bが道内の全市町村を訪問し、その市町村の見所や特産品をロケて紹介するというものです。日ハムが北海道に移転してきてから10年かけて全市町村を訪問するという企画です。今回の古平町が142番目の市町村でした。

交流会前のロケでは、B Bが町内のお寿司屋さんでウニ丼を食べている様子や主力産業の1つであるタ

ラコ工場の見学、禅源寺の五百羅漢などを撮影しました。さらには野球少年団の子どもたちとキャッチボールなどをしてくれ、良い思い出を与えてくれました。



また、温泉交流広場での交流会では、一目、人気のマスコットを見ようと多くの親子連れで賑わいました。小学5年生の娘と訪れた浜町の田附佳恵さんは「普段、札幌ドームにも観戦に行くがB Bを遠くから見ただけである。間近で見ることができしかも娘と3人で写真が撮れてうれしい」と話してくれました。



ロケの内容については、8月5日の日ハムVS東北楽天戦の試合開始前、午後1時前後に札幌ドームのオーロラビジョンで放映される予定です。



## なまらうまいっしょグランプリ

B Bがロケでも訪れた野村商店のヒメマスいろいろ焼が、7月6日、8日に札幌ドームで行われた北海道祭り(日ハム対ソフトバンク戦)の「なまらうまいっしょグランプリ」に後志総合振興局管内の代表として出店しました。

グランプリでは15店舗中8位という結果でした。野村佳寿さんは「最初は他の出店の多くは肉類だったので、魚で勝負することが不安だったが、しかし多くの人に食べてもらい、ヒメマスも知ってもらえ、リピーターも出来た。良い機会だった」と話してくれました。



# 共働の家職親会30周年式典

6月20日(水)、共働の家職親会(会長：笠井隆義氏)の設立30周年記念式典が、古平福祉会のれい明会館で開催されました。出席者はおおよそ75名でした。

職親会は社会復帰を希望する知的障がい者等を雇用する企業等で組織され、知的障がい者等に就労の場を与えることを目的として昭和56年に設立されました。

古平町では古くから知的障がい者が、町内の生活寮やグループホームで生活し、健常者と同じように水産加工場等に働きに行くというノーマライゼーションが確立されてきました。

式典では加入30年の正会員10事業所、25～29年の同会員11事業所、さらには加入30年の賛助会員5事業所に対して感謝状が贈呈されました。加入30年の正会員である(株)力ネット水産の山田裕幸代表取締役は、「知的障がい者を雇用すると仕事の内容を覚えてもらうまでが苦労する。しかし仕事を覚えると、手を抜くことなく、まじめに仕事をしてくれる。」

大変戦力になっている」と話してくれました。

また、就労者を代表して挨拶した銀座町内の太田越忠昭さんは「地域の職場に出て働き、失敗してつらいこともあったけど、会社の方など様々な人に励まされてがんばってこれた。明日からも社会人の一員として責任のある行動をしたい」と感謝の言葉を述べました。



左上：感謝の言葉を述べる太田越さん  
右下：代表で感謝状を受取る山田さん

# 最期の時に愛されたいと 感じられる社会へ

## ふるびら和みが講演会を主催

鳥取県米子市で活動している一般社団法人在宅ホスピスなごみの里、柴田久美子代表理事の「旅立ちの瞬間」と題した講演会(一般社団法人ふるびら和み主催)が7月4日、文化会館で開催されました。

柴田氏は特別養護老人ホームの寮母や介護ヘルパーなどを経て、現在は人生最期を住み慣れた自宅で穏やかに迎えられる看取りボランティア等を行っています。

講演会では癌に侵された友人の女性を、その女性の子どもたちと一緒に看取った経験を話してくれました。「旅立つ者を抱きしめて死の床に就かせたい。命のバトンを受け取り、その声を家族に届けたい」と語り、人生の最期の時を全ての人が愛されていると感じられる社会にしていきたいと話されました。

会場に集まったおおよそ100人の町民等は柴田氏のやさしい口調に

引き込まれ、すすり泣く人もいました。今回の講演会を主催した一般社団法人ふるびら和みの代表理事である本間利和子さんは「死は怖くない。不安に思うのではなく、今をしっかり生きるべきだ。家族で支え合う、その力をもう一度、町民の皆さんに考えてもらいたい」と主催した意図を話してくれました。



やさしい口調で講演する柴田久美子氏

# 初夏の古平で外国人と交流

6月23日、24日の両日、古平国際交流協会が北大の留学生などを招き家族旅行村でワールドキャンプを行いました。参加者は外国人が7カ国15名、日本人が36名でした。ワールドキャンプは毎年、町民の方などが気軽に外国人と交流を楽しめるよう同協会が開催しています。

キャンプのプログラムでは、最初参加者が打ち解けられるようゲームを実施しました。日本人と外国人が肩を組んで横一列に並び、スリッパを片足で渡すスリッパリレーを行いました。単純なゲームだけれども打ち解けるには最適のゲームでした。また、夕食はバーベキューで肉、新鮮な魚介類を堪能しました。外国人は箸を普段は使わないそうですが、それぞれの方が器用に使っていたのが印象的でした。夜のキャンプファイヤーでは、留学生がそれぞれの出身国の紹介してくれました。ミャンマーのニヤエーテツ(男)さんは、自分の国の挨拶はタイと同じように体の前で手を合わせておじぎをするだとか、ミャンマーの新年の歌

を歌って場を和ませてくれました。3人の子どもと参加していた入船町の上口幸恵さんは「友達に誘われて初めて参加したが、子どもたちはすぐに外国の子どもと仲良くなった。外国の人と交われるこのような機会を大切にしたい。来年も参加する」と話してくれました。

新鮮な魚介類を堪能



スリッパリレーで意気投合

# 協力して作ったカレーは最高

町教育委員会主催の「わんぱく王国」が6月30日、7月1日の両日、家族旅行村でキャンプを行い、登録している小学5、6年生11人が参加しました。

キャンプでの体験活動を通じて炊事などをみんなで協力して進め、子どもたちの生きる力を育てようという年、同時期に実施しています。

子どもたちは夕食のカレーづくりのため、野菜を洗ったり、切ったりしました。慣れない子どももあり、手を切ってしまう場面もありましたが、出来上がったカレーを食べるとそれぞれが「おいしい」と満面の笑みでした。

翌日は海洋センターのプールで、自分が水に溺れた場合と友達が溺れた場合、どのように対処するのかを学びました。服を着ていたり、靴を履いていると水の抵抗で自由に動けないことを体験するとともに、ロープでの救助方法や大人への知らせ方を勉強しました。

参加した小学6年の吉田葵さんは「キャンプをすることが初めてで、

みんなで協力して作ったカレーはおいしかったです。夜は友達と話をし、あまり眠れなかった」と充実したキャンプの感想を話してくれました。



野菜を切りカレーの準備



着衣水泳

みんなで作ったカレーは最高



## 児童扶養手当等の現況届を提出してください

毎年8月は、児童扶養手当と特別児童扶養手当の現況届を提出する時期です。対象となる方に7月下旬頃、役場から案内を郵送しますので忘れずに提出してください。

対象となる方は、ひとり親家庭や障がい有する児童を扶養している家庭です。（ただし所得などで対象外となる場合もあります）

この届を提出しないと手当を受ける資格があっても、手当を受けることができなくなりますのでご注意ください。

### 問合せ先

児童扶養手当 ☎42-2181  
民生課 福祉係 黒川  
特別児童扶養手当 ☎42-2182  
保健福祉課 障害者支援係 中村

## 8月は北方領土返還要求運動 強調月間

歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島は我が国固有の領土です。しかし60年以上にわたってソ連・ロシアにより不法占拠されており、その返還は日本国民の悲願です。

国では8月を「北方領土返還運動全国強調月間」、2月7日を「北方領土の日」に指定しています。

北方領土問題を解決するには、国民の一致した力強い世論が必要です。強調月間に併せて北方領土問題に関する行事等へ積極的に参加願います。

北方領土四島返還スローガン

「国民の声と熱意で四島返還」



## 節電へのお願い

この夏、北海道でも電力不足になると言われています。北海道電力では最悪の場合、計画停電も考えています。古平町は計画停電を実施しないグループ（グループ番号「88」）に入っておりますが、電気の使い方を見直し、町民一人ひとりの節電への協力を願います。

### 節電の目標量

平成22年同期比で7%以上

### 節電期間と時間帯

7月23日(月)～9月7日(金)  
平日の午前9時～午後8時  
お盆時期(8/13～8/15除)  
9月10日(月)～9月14日(金)  
平日の午後5時～午後8時

### 電力使用量のピーク時

特にご家庭においては、電気の使用量が増える夕方以降の午後6時～午後8時の時間帯における節電を願います。

### 節電をお願いする電化製品

照明は日中、消灯をお願いします。夜間の不要な照明は消灯をお願いします。

テレビは画面の明るさを抑え、省エネモードに設定するようお願いします。

テレビを見ていない時は、こまめに主電源で消すようお願いいたします。

冷蔵庫は扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込みすぎないようにお願いします。

冷蔵庫にビニールカーテンを取り付けるのも効果的です。





6/14(木)・21(木)・22(金)

「ハッスルプレー連発」～ ソフトバレー・バドミントン大会

6月14・21日の両日で第17回B&G海洋センター長杯ソフトバレーボール大会が、6月22日に第15回同センター長杯バドミントン大会が行われました。

各優勝チームは次のとおりです。

【ソフトバレー ミックスの部】

StarS(斉藤恭兵さん、藤村崇さん、高橋野亜さん、今理沙さん、久保田玲未さん)

【ソフトバレー レディースの部】

FB・49(池田美樹さん、堀由美子さん、入間川香苗さん、八幡篤実さん)

【バドミントン 男子の部】

木村弥月さん・本間智奈さんペア

【バドミントン 女子の部】

八幡虹歩さん・小林七彩さんペア



6/19(火)

「将来にわたって自立した生活を目指す」～ 西部お達者クラブ

将来も介護を受けずに自立した生活を送ることを目指した西部お達者クラブが8名参加のもと、6月19日に元氣プラザの敷地内のパークゴルフ場で行われました。

お達者クラブは町内に「沖」「浜町」「西部」と3クラブありますが、どのクラブも簡単な体操を行い運動の習慣化につながったり、みんなで集まって何かを楽しむことで閉じこもりを防止することなどを目的にしています。

今回は役場で用意した内容をやるのではなく、参加者が自分たちで決めて進行をも行う自主活動でパークゴルフを行いました。コースを回る際のルールやタイムスケジュールなども自分たちで決めました。

参加者は昼食を挟んで午後まで元気にプレーしました。



6/26(火)

「母と子の触れ合いマッサージ」～ ベビーマッサージ体験教室

子育て支援センターで6月26日に5組の親子が参加したベビーマッサージ体験教室が行われました。母親と乳幼児の触れ合いの場を提供することなどを目的に毎年、行っています。

教室では、隣のベビーマッサージインストラクターが講師となつて母親にマッサージの仕方を指導しました。胸のマッサージはカゼの予防、おなか周りのマッサージは便秘の解消など人形を使って手本を示しました。参加した子どもたちは、始まる前は元気に走り回っていましたが、アロマオイルを塗られ、いざ始めると気持ち良かったのか黙ってマッサージを受けました。参加していた港町の平尾和美さんは「オイルはどこで売っているの?」などと興味を抱いた質問を講師にしました。





6/29 (金)

「累積赤字解消に向け、組合員の協力を願う」～ 漁協通常総代会



会議の冒頭、挨拶する杉山組合長

東しゃこたん漁協の第9回通常総代会が、6月29日、漁港会館で本人出席26名、書面56名を含め開催され、平成23年度の事業報告や決算、役員の選任など3議案が審議されました。

冒頭、杉山組合長より「魚価安、燃油高、東日本大震災による風評被害など漁業経営が厳しい状況にあるが、累積赤字の解消に向けた経営改善のために協力願いたい」と挨拶がありました。

今期の決算では約2、100万円の赤字となり、累積赤字が約4、500万円となりました。総代会ではその解消方策が説明されるなど上程された議案はすべて承認されました。

7/8 (日)・15 (日)・16 (月)

「チームワークが持ち味」～ 浅井えり子旗争奪少年野球大会



第19回浅井えり子旗争奪少年野球大会が、札幌はまなす少年野球協会主催で7月8日、中島スポーツレク広場と古平中学校グラウンドで27チーム、約650名が参加して開会式と1回戦10試合が行われました。

同大会は、札幌市内の子どもたちと地方の子どもたちが雄大な古平の大自然の中で交流することを目的に12年前から開会式と1回戦が古平で行われています。

古平野球スポーツ少年団は、当初、8日の第1試合で小樽のオール手宮サライズと対戦予定でしたが、前日に行われた読売旗争奪小樽・後志軟式少年野球大会を勝ち抜いたため、試合日程を15日にずらしてもらい札幌会場で1回戦を行いました。結果は8対2で完勝し、その後も2回戦、準々決勝を勝ち抜きました。

7/10 (火)

「いじめは絶対にしない」～ 児童人権教室



人権やいじめについて考える人権教室が10日、小学6年生16名を対象に小学校で行われました。今回の人権教室では、小樽人権擁護委員協議会の委員がシヨートコントと芝居で人権等について教えてくれました。

コントの中で人権を考えるには、「きちんと対話すること」「相手に対して思いやりを持つこと」「どんな人に対しても差別しないこと」が大事だと訴えました。また、いじめに関する芝居を見た後には、児童からいじめの現場を見たら「止めに入る」「先生に相談する」「いじめられている人に声をかけてあげる」といったことが意見として出ました。

石沢果瑠菜さんは「いじめをしている人を見たら、すぐに止めに入る。いじめられている人を助ける。私は絶対にいじめはしない」と言っていました。



## \*古平町子育て支援センター\* 子育て講演会のお知らせ



テーマ

# 「楽しく子育て～親の働きかけと子どもの発達」

(旧) 花の木幼稚園 園長

講師 <sup>あさの</sup>浅野 <sup>けいこ</sup>恵子 氏

- ◆日時 平成24年8月28日(火) 10:00~11:30(予定)
- ◆場所 古平町子育て支援センター
- ◆定員 10~15名程度
- ◆託児 あり
- ◆申し込み方法 8月21日(火)までに子育て支援センターへ申し込んで下さい。  
ただし、託児の関係で定員数が前後する場合がありますので、ご了承下さい。



子育てについての良いアドバイスや  
ヒントが聞ける講演会です！  
ぜひ、参加して下さい♪

【問い合わせ】

古平町子育て支援センター

☎42-4151

担当: <sup>すすき</sup>鈴木 <sup>あやこ</sup>理子

## 巡回児童相談のお知らせ

お子さんのより良い成長に役立てていただくため、今年度第1回目の巡回児童相談(古平・積丹地区)を開催します。お子さんの成長のことで気になることがありましたらお気軽にご相談ください。

☆☆☆こんな事が気になる☆☆☆

- ・ことばが気になる
- ・発育や発達の様子が気になる
- ・落ち着きのなさや行動が気になる
- ・他の子とうまく遊べない
- ・しつけについて困っている
- ・学校や保育所へ行きたがらない

日時 : 平成24年9月18日(火) 午前10時30分~(予約制)

対象 : 幼児~18歳までのお子さん

ところ : 積丹町文化センター

相談担当 : 中央児童相談所の児童福祉司、心理判定員

申込期間 : 準備の都合がありますので、相談を希望される方は、8月10日(金)までにお申し込みください。

申込期間外でもお気軽にお問い合わせください。

費用 : 相談費用は無料です



★お申込み・お問い合わせ先★

役場保健福祉課 健康推進係(元気プラザ内) 42-2182(内線11)

# 得意技を磨け！ 柔道少年団

古平柔道少年団に入団している中学生8名と小学生5名が、毎週火・金曜日には武道館で稽古に励んでいます。

## 中学生 全道大会出場へ

中学生は7月1日に蘭越町で行われた後志中学校柔道大会で勝ち抜き、男女ともに団体戦で全道大会へ出場します。さらに中3の伊藤開人君と田口実柚さんは個人戦でも全道大会に出場します。全道大会は7月28・29日に深川市で行われます。

男子団体戦の主将である伊藤開人君は「先鋒から大将まで一人一人やる気を込めて、勝てるところは確実に勝ち、次の人へつなげていきたい。全道大会でも一生懸命やる」と意気込みを力強く語ってくれました。

## 9月の少年柔道大会

小学生は現在、5、6年生がいなく、4年生が中心です。練習では自分よりも倍以上ある大きな中学生に相手をしてもらい、9月の少年柔道大会で少しでも良い柔道が出来るように頑張っています。4年生の金子佳剛君は「今は柔道が楽しい。これから頑張る」と言っていました。

## あきらめない姿勢

柔道少年団の指導をしている新地町の大川原久夫さんは、柔道を通じて「社会に出た後、何事に対しても簡単に諦めない、くじけない心を持つてもらいたい。努力することで成果は必ずついてくる」ということを団員に伝えたいと話してくれました。

## 団員紹介



**田口 実柚 (中3)**  
得意技: 体落



**伊藤 開人 (中3)**  
得意技: 体落



**赤塚 永志 (中3)**  
得意技: 払腰



**山田 舞香 (中1)**  
得意技: 大外刈



**斉藤 凌 (中1)**  
得意技: 大内刈



**本間 大智 (中3)**  
得意技: 大外刈



**野呂 慎太郎 (中3)**  
得意技: 背負投



**新岡 仁吾 (中3)**  
得意技: 払腰



**渡部 陸斗 (小1)**  
得意技: 一本背負



**渡部 啓斗 (小4)**  
得意技: 背負投



**山田 将矢 (小4)**  
得意技: 一本背負



**田口 湊 (小4)**  
得意技: 大外刈



**金子 佳剛 (小4)**  
得意技: 一本背負

## 国や道などからのお知らせ

### 【無料法律相談のご案内】

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設しています。金銭、不動産、家事等の法律問題を札幌弁護士会所属の弁護士が相談に応じます。お気軽にご利用ください。

**開設日** 8月は15日(水)

**場所** 余市中央公民館2F

**開設時間** 午後1時～午後4時

**相談時間** 1人30分まで

**予約受付** 相談には事前に予約が必要ですよ。

**お問い合わせ先**

役場 民生課福祉係 黒川  
☎ 42 2181 (内線56)

### 【各種自衛官等の募集】

自衛官候補生・一般曹候補生・看護学生・航空学生・防衛大学校学生・防衛医科大学校学生等

**お問い合わせ先**

自衛隊札幌地方協力本部 小樽地域事務所(小樽市稲穂2 22 4 樽石ビル2F)

☎ 0134 22 5521

### 【入国警備官採用試験のご案内】

入国警備官は、我が国を訪れる外

国人の出入国及び在留の管理を通じて、日本の安全と国民生活を守るために活躍する職業です。

#### 受験資格

1 警備官 平成24年4月1日に

おいて高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない者及び平成25年3月までの高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

2 警備官(社会人) 昭和47年4月2日以降に生まれた者

**採用予定数** 約50名

**警備官(社会人)** 若干名

**受付期間** 7月24日～8月2日

**インターネット** <http://www.jinji-jp/juken.html>

・郵送又は持参 7月30日～8月7日

**第1次試験** 実施日 9月30日(日)

**試験種目** 基礎能力試験(選択式)

**合格発表** 10月17日(水)

**第2次試験** 実施日 10月30日(火)

**試験種目** 人物試験、身体検査

**合格発表** 11月27日(火)

**申込先等** 法務省札幌入国管理局

〒060 0042

札幌市中央区大通り西12丁目

札幌第3合同庁舎

☎ 011 261 7502

### 【法務局休日相談所のお知らせ】

札幌法務局小樽支局では、行政サービスの向上を図ることを目的として、小樽人権擁護委員協議会、札幌司法書士会、札幌土地家屋調査士会及び札幌公証人会の協力を得て、次のとおり休日相談所を開設いたします。

**日時** 平成24年9月23日

午前10時～午後4時

**場所** 札幌法務局小樽支局

(小樽市港町5 2)

#### 相談内容

土地・建物の売買、相続などの登記 抵当権の設定、末梢などの登記 会社・法人の設立、役員変更の登記 土地の測量、隣地との境界紛争 土地の分筆、地目変更、建物の新築、増築、取り壊しの登記 婚姻、離婚、養子縁組などの戸籍の届出 遺言の形式・書き方 給料の差押えなどの供託 高齢者・障害者の財産管理などの成年後見 いじめ、パワハラ、インターネットによるいやがらせなどの人権問題

クレジット・サラ金による多重債務、借金返済、自己破産など日常生活における様々な相談

#### 相談担当

法務局職員、人権擁護委員、司法書士、土地家屋調査士、公証人

相談は無料で、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

**お問い合わせ先**

札幌法務局小樽支局

予約可 ☎ 0134 23 3012

### 【知っていますか? 建退共制度】

建設業退職金共済制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の進歩を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

**加入できる事業主**

建設業を営む方

**対象となる労働者**

建設業の現場で働く

**掛金** 月額310円

**お問い合わせ先** 建退共北海道支部

☎ 011 261 6186

## 田畑正さんが 人権擁護委員に再任

浜町の田畑正さんが、職場での差別、いじめなど人間としての権利である人権が侵された際に被害者の相談等に応じる人権擁護委員に再任されました。

5日、法務大臣に代わって本間町長から委嘱状が手渡されました。任期は平成24年7月1日から平成27年6月31日の3年間です。

田畑さんは古平町の人権擁護委員として、相談事がないのが一番。しか



し何かあった場合は、名前や内容は一切公表しないので安心して相談してほしい」と話してくれました。

**連絡先** 古平町大字浜町60番地  
☎4212179

## ふるびら 元気っ子

町内に住む満1歳になる子どもを紹介します。今月号は7月に誕生日を迎えた子どもたちです。



ふつか  
**本間 楓華** ちゃん  
7月16日生  
保護者 拓也さん  
菜々さん  
(本町)  
おもちゃの剣で遊ぶのが大好きです。



るいか  
**亘 琉叶** ちゃん  
7月8日生  
保護者 舞子さん  
(旭町)  
外で遊ぶのが大好きです。

### 札幌管区気象台からのお知らせ

#### 「局地的大雨から身を守る」

夏になると発達した積乱雲が現れます。積乱雲は、高さ十数km、水平方向の広がりも数km～十数kmの雨雲です。30分から1時間程度で衰弱してしましますが、短い時間で狭い地域に、バケツをひっくり返したような雨を降らせることがあります。

積乱雲によるこのような雨を「局地的大雨」と言います。

局地的大雨では、雨水が集まる川や下水管、周囲より低い土地などでは、急激に水かさが増えたり、浸水するなどして、十数分で危険な状態になる場合があります。

局地的な大雨による災害から身を守るために、次のことに注意してください。

□自分が住んでいる場所、今いる場所にどんな危険があるかを知る。

周囲より低い土地で水が集まってくることはないか。

河原などで急に水かさが増すことはないか。

過去に水害が起きていないか。

□最新の気象情報を確認し、空や川の変化の様子も観察する。

雷注意報が発表されているときは要注意。

真つ黒い雲が近づき周りが急に暗くなる。雷鳴が聞こえる、雷光が見える、大粒の雨やひょうが降り出すなどは、積乱雲が発達している証拠です。

川の水かさが増える、濁るなどは、上流で大雨となっている証拠です。

□気象情報や周囲の様子で危険を感じたら、迅速に危険を避ける行動をとる。

川の中やそばにいるときは、すぐに川から離れる。  
地下室や地下の工事現場などにいるときは、すぐに地上へ移動する。

アンダーパス等、水の集まりやすい場所には近づかない。

**お問い合わせ先**

札幌管区気象台天気相談所  
☎011 611 0170

# いきいき・ほのぼの文芸

## 古平町岬短歌会



ライラック祭り囃子に合はすがに少し揺れをり夏は近づく  
すっと立ち我が子見守るタンポポの放つツタゲは風に託すも  
柔らかな朝日差しくる我が庭の都忘れは今日咲き始む  
春の花散りゆく庭にかきつばた柴濃淡に露ながら咲く  
山の湯に集ひし我等ひとときを宴樂しく語りは尽きぬ  
五月晴れ今季初のパークゴルフ場早咲き桜風に舞ひ散る  
朝早く数へるほどの苗植えて水を掛けやりそつと声かけ  
畦道を歩み見つけしアスパラを探りて心の弾むひと時

泉 清三  
金子 寿子  
坂本 信子  
鈴木 時子  
田中 香苗  
寺田 カツ子  
仲谷 喜美能  
堀 典子

## 古平俳句会

物忘れ良きことも有り五月晴  
せせらぎを抱きそよげし夏木立  
高橋 重子

朝寝して共に目覚めの初郭公  
亡母の里より届く笹粽  
仲谷 比呂古

漁火の海に焦げあと夏の朝  
まだ砂に残りし暑さ夜の浜  
渡辺 嘉之

うぐひすや忽と半島華やげり  
万緑の更なる鬪志灣に満つ  
室谷 弘子



## 8月の休日当番病院

- ◆8月5日(日) ながい小児科医院 ☎23 6881
- ◆8月12日(日) 田中内科医院 ☎22 6125
- ◆8月15日(水) 小嶋内科 ☎22 2245
- ◆8月19日(日) 林病院 ☎22 5188
- ◆8月26日(日) よいち北川眼科医院 ☎22 1308

当番医の診療時間は9時～17時まで  
夜間については余市協会病院で急患  
に限り診療しております。

診療時間 午後6時～翌日午前7時  
診療科目 内科、小児科、外科、  
整形外科

### 【お詫び】

先月号のP16寄付欄に誤りがあり  
ましたので、深くお詫びするとともに  
訂正させていただきます。

- 古平小学校校歌額  
(誤) 前田建設工業㈱
- (正) 前田・小田嶋特定建設工事共  
同企業体 前田建設工業㈱

ご寄付いただき誠に  
ありがとうございました(敬称略)

現金  
100,000円 堀 勝治(港町)

### おたんじょうおめでとう

氏名	生年月日	保護者	町内
山崎 蓮虎ちゃん	6・12	翔剛さん	本陣
本間 愛那ちゃん	7・6	久寿さん	港町
瀧野 巨ちゃん	7・6	友和さん	泥の木

### ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
小田嶋良夫さん	85	6・13	旭町
堀 一美さん	83	6・15	港町
須貝 秀子さん	72	6・18	本陣
越野 清治さん	76	6・20	銀座
大橋マツ工さん	94	6・20	廻り淵
新岡 孝幸さん	78	6・21	御崎町
藤澤 信子さん	81	6・28	新地町
工藤 昌彦さん	65	7・16	本陣



## 町の人口と世帯数

	前月比
人口 3,612人	(-12)
男 1,694人	(-5)
女 1,918人	(-7)
世帯数 1,914世帯	(-5)

(平成24年6月末日現在住民基本台帳人口)